





開

島

中

三
緒
上

13
3415
5

此巡嶋記身三編の下草稿を抄録終と種本に納んとむる小本文
 乃文段充滿し七序文を載へる零帛あり故に表紙裏の半頁を倣て
 是を置時以謂近世追歌舞妓坐に格外に大入の表側の扉戸を
 取除看官板構れ外へ溢いしは遊事ゆりといふ表板を拵と唱へと
 今世其事も絶されども予幼童頃古老の物語せりが耳底に残る能
 おり之の此俾史乃筆耕の余小妻分て巻け外へ溢せ出る小不慮も
 老話と思ひ出れり看官許否といふも後取ら幸先吉彼演戯
 臺小幡を櫓幕ゆらめりて此紅英堂が管に被る暖簾も諸令
 指招朝日奈の書の具より女を絶間あく書を只管其と祝へて舒
 詞小告るものなり

嘉永五年 壬子歲 孟春

柳下亭種員識



本説克溢不能填序言破例
 措之於卷外看官勿異



小頭太 此の豆の修者ちねん小はれ
 なくまされとていひし事此の豆のついで
 きあふにせられたるなりいふはるのり
 ゆらふにせられたるなりいふはるのり
 まてあふにせられたるなりいふはるのり
 ひいへるといふはるのりいふはるのり
 ひいへるといふはるのりいふはるのり

上段ヨク
 柳下亭種員識



品内の子
小珠治



決助

龍堀の私率
切平



安房國
大猪の

目代

龍堀圖内

女僧
鈍佛



阿佐丸
一度阿三郎
と号



三三
三三

けしんはのせの
まゐるまゐる
かこるまゐる
このかゝるまゐる
けしんはのせの
まゐるまゐる
かこるまゐる
このかゝるまゐる

五つめハこづく
まゐるまゐる
かこるまゐる
このかゝるまゐる
けしんはのせの
まゐるまゐる
かこるまゐる
このかゝるまゐる

箱名三郎重成



けしんはのせの
まゐるまゐる
かこるまゐる
このかゝるまゐる

けしんはのせの
まゐるまゐる
かこるまゐる
このかゝるまゐる

けしんはのせの
まゐるまゐる
かこるまゐる
このかゝるまゐる

けしんはのせの
まゐるまゐる
かこるまゐる
このかゝるまゐる



此書せのふととるるその時おきき
 さるるいんそうひきょうらふき
 つたきりたるうのしをき
 つかへりたるひよ
 つかへりたるひよ
 つかへりたるひよ
 つかへりたるひよ
 つかへりたるひよ

かくらりてとられたるのまじりもまじり
 五三
 かくらりてとられたるのまじりもまじり
 かくらりてとられたるのまじりもまじり
 かくらりてとられたるのまじりもまじり
 かくらりてとられたるのまじりもまじり



此の戦ひのまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり

此の戦ひのまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり
 まじりもまじりもまじり



三の表より... 刀野 時照杖... 三の表より...



甘味... 方いさ... 甘味... 方いさ... 甘味...

安達... 盛長の... 伊庭... 鞍後... 安達... 盛長の... 伊庭... 鞍後...



安達... 盛長... 安達... 盛長... 安達...

舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに...

舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに...

舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに...

舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに... 舞のついでに...

そのれは... 御免... 信州上田東山堂製

御免... 信州上田東山堂製

種員譯

取次所 真乳山東石坂下 柳下亭

國輝画

調合所 新吉原玉樓

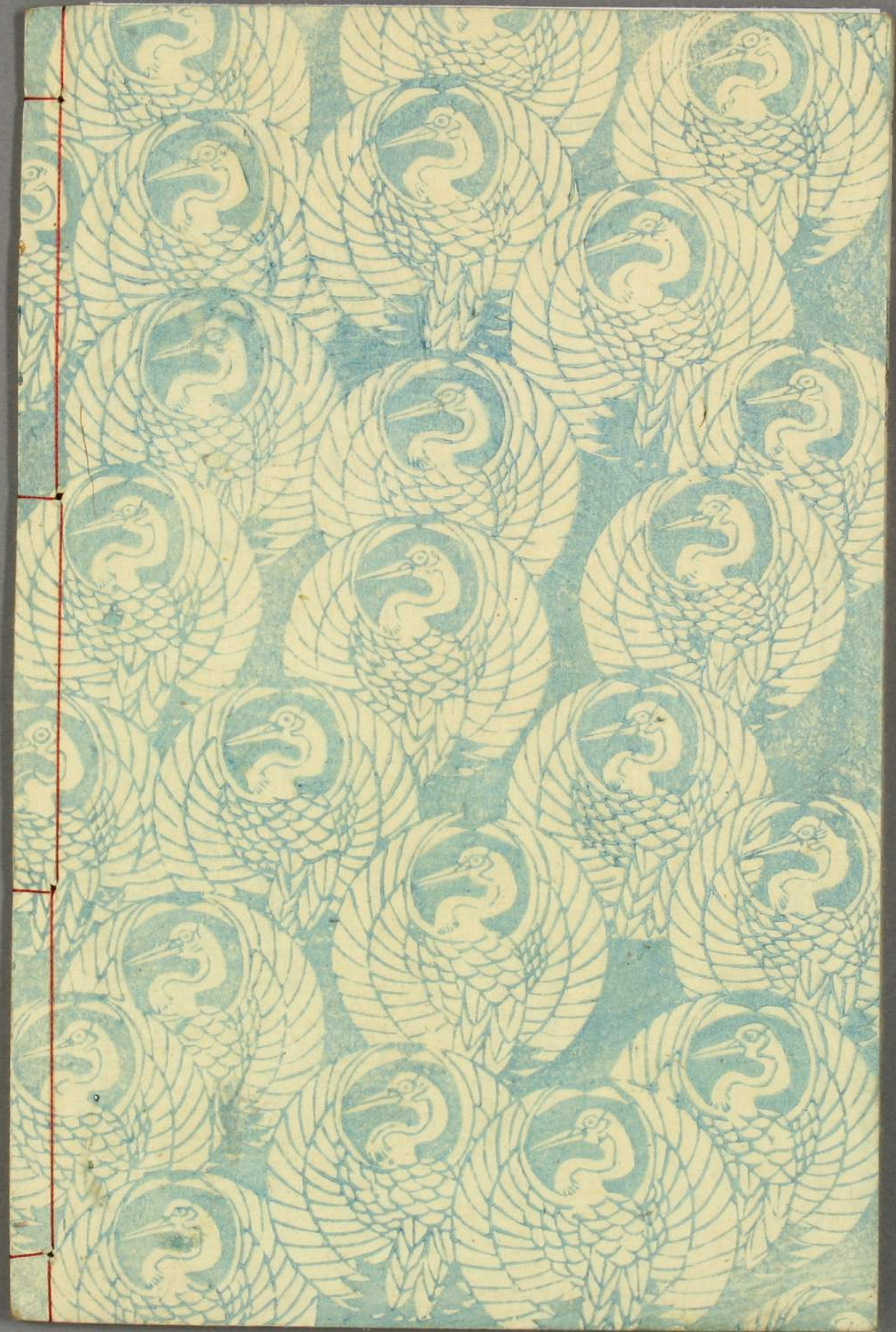
無心... 一袋 代四十八銅

御用藥所 信州上田東山堂製 其の妙薬

法糸 白芙蓉 一色三十六文

おろし... 一色廿四文

中橋南傳馬町二丁目 法多や吉藏





柳亭
一雄齋
画譯

右
極

三編下

紅英
壽粹

13
3415
6



(右) 人のついでに...
 八月廿八日の...
 此の物語の...
 ...

...
 ...



...
 ...

刀野の良等
 靜見
 船九郎
 細道の首級
 重
 安達
 藤九郎
 盛長

...
 ...



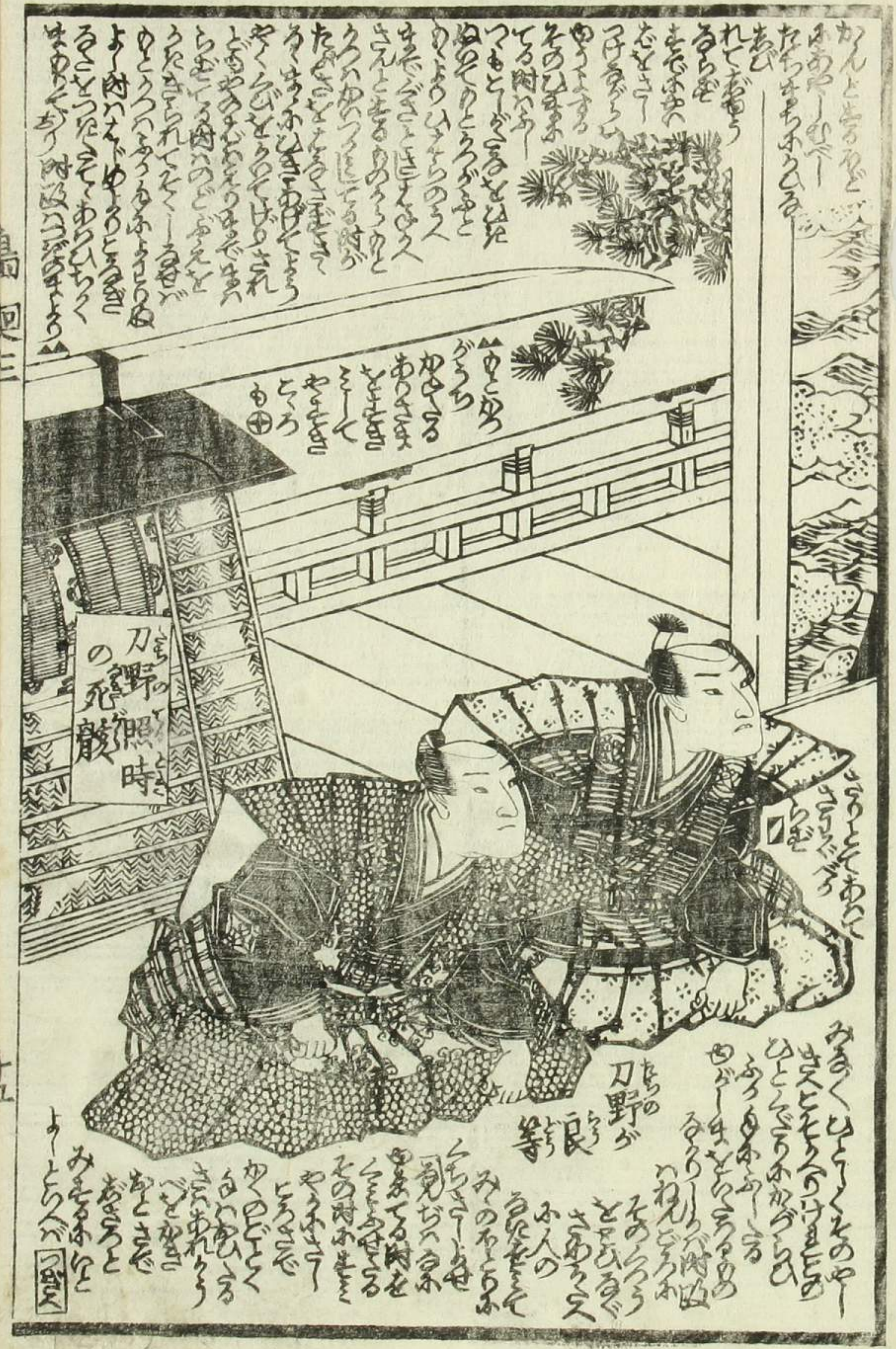




かんとう...
あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...

あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...

あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...



あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...

あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...

あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...

嘉永五壬子新春新鐫目錄

大晦日曙草紙 十七編 京山作 國政画
 犬傳 犬の草紙 十八編 仙果録 國輝画
 御贄美少年始 六編 一九録 國輝画
 俠客傳仙摸略説 七編 西馬譯 國輝画
 嶋巡浪間朝日祭 三編 種員譯 國輝画
 府郷御江戸繪圖 六本 六枚づゝ
 日本國郡輿地全圖 六枚 六枚づゝ

新鞆田舎物語 六編 一九作 國輝画
 塩屋古今草紙合 七編 仙果作 國輝画
 連理翅山雞奇縁 二編 西馬補 國政画
 富士額天人於七冊 二冊 仙果作 芳虎画
 春柳錦花四 三編 一九録 國輝画
 地本 錦繪 東都南傳馬町二丁目 葛屋吉藏





忘麻

牙
二集

女具理

南莫末

楚乃左比那

一
揅下亭
雄高画



13
3415
5-6